

会 議 録

1 会議名

平成28年度第1回吉川区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・協議事項（公開）

（1）会長及び副会長の選任について

（2）地域協議会の運営等について

（3）第3期吉川区地域協議会委員からの引継ぎ事項について

（4）吉川区地域活動支援事業について

（5）吉川区青少年育成会議運営委員・専門部会員の選出について

・報告事項（公開）

（1）総合事務所からの諸報告について

3 開催日時

平成28年5月20日（金）午後6時30分から午後9時40分まで

4 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：五十嵐豊、上野康博、薄波和夫、大滝健彦、片桐利男、片桐雄二、
加藤正子、佐藤均、関澤義男、平山英範、八木孝一、山岸晃一、
山越英隆、横田弘美

・事務局：小林所長、関次長（総務・地域振興グループ長兼務）、八木市民生活・
福祉グループ長（教育文化グループ長兼務）、
大橋柿崎区産業グループ長、古屋柿崎区建設グループ長
（以下グループ長はG長と表記）、
風巻総務・地域振興グループ班長、鷺津総務・地域振興グループ主任

8 発言の内容

【関 次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・委員全員の出席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【小林所長】

- ・挨拶

【関 次長】

- ・次に協議事項になるが、本日は、地域協議会委員の改選後、最初の会議となる。委員の皆様におかれては、引き続き地域協議会委員になられた方が8人、新たに委員になられた方が6人おられ、お互い顔見知りの方もいるかと思われるが、本日は委員の皆様初顔合わせであり、委員の皆様から自己紹介をお願いしたい。また、後ほど当地域協議会の会長・副会長の選任を予定しており、地域協議会委員としての抱負も少し紹介の中に入れていただければと思う。
- ・本日の席順は、5月10日にあった任命書交付式の際の名簿の五十音順となっている。五十嵐委員から順に自己紹介をお願いします。

【委員・事務局】

- ・自己紹介

【関 次長】

- ・それでは、次第の3番目、協議事項に入る。
- ・協議事項の進行は、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により会長から議長を務めていただくこととなっているが、議長決定まで、私、関が進行させていただく。なお、議事録作成のため、発言をする場合は、挙手をし、私から委員のお名前をお呼びするので、その後、発言をお願いします。
- ・また、本日の会議時間は、午後9時頃を目途に終了させていただきたいと考えている。ご協力をよろしくをお願いします。
- ・はじめに、上越市地域自治区の設置に関する条例に基づき、地域協議会の会長及び副会長の選任及び解任の方法、地域協議会の権限、会議の運営等についてご説明申し上げます。協議資料No.1－2の裏面をご覧ください。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第6条、第7条、第8条を朗読
- ・以上、地域協議会の運営上、たいへん重要な3点ですので、ご確認をお願いします。なお、詳しくは、5月10日の任命書交付式で配布の「上越市地域協議会委員手引き」

を参考に願う。

- ・続きまして、今ほどの上越市地域自治区の設置に関する条例等に基づき、吉川区地域協議会で定める事項について、順次協議をお願いする。
- ・最初に、会長・副会長の選任についてである。会長及び副会長の選任については、上越市地域自治区の設置に関する条例第6条の規定により、委員のうちから選任することとなっている。
- ・会長の役割は、会議前の打合せ、会議の議事進行や意見集約のほか、会長会議など他の地域協議会との打合せ等の任務がある。
- ・また、副会長は、会長を補佐し、会長が不在の場合に会長代理を務めていただく。副会長の人数については、特に決めがなく、1名の区と2名の区がある。参考までに、吉川区地域協議会では、第1期が1名、第2・3期が2名でした。
- ・それでは、まず、会長を決めたいと思う。いかが取り計らいますか。

【関澤委員】

- ・会長選任については、推薦という形を提案する。

【関 次長】

- ・ただ今、関澤委員から、会長選任については推薦ではどうかという意見があった。
- ・他に意見を求める。

【委員】

- ・発言なし

【関 次長】

- ・それでは、会長選任については、推薦ということで進行することによいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数

【関 次長】

- ・それでは、委員の皆さんから会長に推薦したい方、意見を求める。

【大滝委員】

- ・顔ぶれを拝見すると、前期の副会長が2人いる。いろいろとお分かりになることがあると思うので、できれば、片桐雄二委員、加藤正子委員のいずれかから会長、また、副会長もお願いできればと思う。

【関 次長】

- ・ただ今、大滝委員から、片桐雄二委員、加藤正子委員がよろしいのではないかと、とい

う意見があった。

- ・他に意見を求める。

【片桐利男委員】

- ・片桐雄二委員はたいへんすばらしい方だ。
- ・私の考えは、4期連続で地域協議会委員を務めている方がいる。その方は、今回14人の枠の中で、自ら責任を持つということで、自らの意思で手を挙げた方3人いるうちの1人だ。そのような人を会長として推薦したい。
- ・その方は、八木孝一委員だ。

【関 次長】

- ・他に意見を求める。

【委員】

- ・発言なし

【関 次長】

- ・他に意見がないので、会長候補としてお名前が挙がったのが、片桐雄二委員、加藤正子委員、八木孝一委員の3名となった。
- ・他に意見を求める。

【委員】

- ・発言なし

【関 次長】

- ・今ほど、3名の会長候補が挙がった。
- ・挙手により多数決で決定することでよいか。

【片桐利男委員】

- ・今の話は、この場で手を上げて多数決で決定するということか。そうすると、誰がどういう立場を取ったかわかってしまう。紙による投票の方が穏やか方法ではないか。
- ・皆さんにお諮りください。

【関 次長】

- ・今ほど、片桐利男委員から、紙による投票という提案があった。この方法でよろしいか。

【片桐雄二委員】

- ・会長の選任方法は、地域協議会委員として、地域代表として、責任を持って出てき

ている。どういう発言をすとか、どういう人を支持すとか、明確でもいいと思う。紙に書いて投票するよりも、挙手による方法で、その結果も会議録に残してもらっていいと思う。

【関 次長】

- ・今ほど、紙による投票、この場で挙手による決定と、2つの意見が出ている。
- ・他に意見を求める。

【山岸委員】

- ・どちらでもいいという思いである。
- ・投票により、態度を明らかにしたくない、という意見があるなら、そちらを大事にしたほうがよい。準備ができるなら、投票でお願いしたい。
- ・事務的には大丈夫か。

【風巻班長】

- ・すぐできます。

【山岸委員】

- ・投票により、態度を明らかにしたくない、という意見があるなら、そちらを大事にしたほうがよい。

【関 次長】

- ・他に、会長の決め方について、意見を求める。

【委員】

- ・発言なし

【関 次長】

- ・それでは、会長の決め方について、投票とするか挙手による多数決とするか、挙手による多数決で決定してよいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数

【関 次長】

- ・それでは、投票によって会長を決めることに賛成の方、挙手願う。

【委員】

- ・過半数以上の委員が挙手

【関 次長】

- ・それでは、投票により会長を決定する。

- ・投票の準備をするので、しばらくお待ち願う。

—投票用紙配布—

【関 次長】

- ・会長の候補者を確認する。あいうえお順で、片桐雄二委員、加藤正子委員、八木孝一委員の3名である。このうちお一人の氏名をお書きください。

【上野委員】

- ・3名について、○×を付けるということか。

【関 次長】

- ・お名前を1人書いてください。

—投票—

【関 次長】

- ・それでは、投票用紙を回収しますので、4つ折りにして、箱に入れてください。

—投票用紙回収、開票—

【関 次長】

- ・片桐雄二委員 10 票、加藤正子委員 1 票、八木孝一委員 3 票、以上が投票結果である。
- ・一番投票の多かった片桐雄二委員を、吉川区地域協議会の会長にお願いしたいと思う。よろしいか。

【委員】

- ・拍手多数

【関 次長】

- ・異議なしと認める。
- ・よって、片桐雄二に会長をお引き受けいただきたいと思う。よろしく願います。
- ・それでは、会長になられました片桐雄二委員から、一言ご挨拶をいただきたいと思う。片桐雄二委員には、会長席へ移動をしていただき、挨拶をお願いする。

【片桐雄二会長】

- ・片桐雄二会長、会長席に移動し、会長就任挨拶

【関 次長】

- ・続いて、副会長の選任を行う。会長が決まったので、これ以降の議事は片桐会長に引き継ぐ。

【片桐雄二会長】

- ・それではここからは私が進行する。なお、議事録作成のため、発言をする場合は、挙

手をし、私から委員の名前をお呼びするので、その後、発言をお願いします。

- ・それでは、副会長の選任についてだが、先ほど事務局の説明にもあったように、条例では副会長の人数を定めていないので、最初に何人にするか、お決めいただきたいと思う。いかがいたしますか。

【山岸委員】

- ・2名でお願いしたい。

【片桐雄二会長】

- ・他に意見を求める。

【片桐利男委員】

- ・2名でお願いしたい。
- ・副会長は会長の選任でお願いしたい。

【片桐雄二会長】

- ・ただ今、2名という発言があったが、如何か。

【委員】

- ・「異議なし」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・ご異議がないので、副会長の人数については、2名とすることに決定した。
- ・片桐利男委員から、副会長は会長の選任で、という意見があったが、基本的に副会長も互選となっている。選任か互選か、意見を求める。

【山岸委員】

- ・推薦と立候補の両方をお願いします。又、片桐利男委員の意見もあるので、会長の選任もあると思う。3つのパターンをお願いします。

【片桐雄二会長】

- ・他に意見を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・私が選任するとしても、推薦という形になる。推薦と立候補でお願いしたい。よろしいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・私としては、副会長2名であり、男性が多い地域協議会なので、女性からの目線が必要である。経験豊富な加藤正子委員を副会長に推薦したい。
- ・他に意見を求める。

【山岸委員】

- ・私は立候補したいと思う。
- ・28区の各地域協議会の横のつながりを復活させたい。会長会議ではなく、正副会長会議の中で、地域は違うが、情報交換など情報共有したい。
- ・私のように、顔見知りで委員に戻った人もいる。普通の委員では、そういった活動ができない。
- ・お許しいただければ、汗をかかせてもらいたい。立候補したい。

【片桐雄二会長】

- ・山岸委員から、副会長に立候補という話があった。
- ・他に、立候補、推薦などお聞きしたい。意見を求める。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・初めての委員の方は、よくわからないところもあるかと思う。
- ・意見がなければ、加藤正子委員、山岸晃一委員の副会長の選任について、賛否を確認したい。よろしいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・では、加藤正子委員の副会長選任について、賛成の方、拍手をもってお願いしたい。

【委員】

- ・拍手多数

【片桐雄二会長】

- ・続いて、山岸晃一委員の副会長の選任について、賛成の方、拍手をもって承認したい。お願いしたい。

【委員】

- ・拍手多数

【片桐雄二会長】

- ・皆さんの慎重審議によって、副会長には加藤正子委員と山岸晃一委員が選任された。
加藤正子委員と山岸晃一委員には、副会長席へ移動をしていただき、一言挨拶をお願いする。

【加藤副会長】

- ・加藤委員、副会長席へ移動し挨拶。

【片桐雄二会長】

- ・続いて、山岸委員をお願いする。

【山岸副会長】

- ・山岸委員、副会長席へ移動し挨拶。

【片桐雄二会長】

- ・会長、副会長の任期を2年とするか4年とするかであるが、2年やってみて、会長だめだといったご指摘があれば、見直すこととしたい。
- ・意見を求める。

【片桐利男委員】

- ・会長の意見と同じ。2年経ったら考えることとしてはどうか。

【片桐雄二会長】

- ・会議録に残していただき、中間監査ではないが、お含みおきいただきたい。
- ・協議事項の2番目、地域協議会の運営について、事務局から説明をお願いする。

【風巻班長】

- ・審議項目が6項目あるため、1項目ずつ審議いただく。
- ・吉川区地域協議会の運営等について説明する。
- ・資料No.1-1に、吉川区地域協議会の第3期の活動状況についてまとめてある。今後の活動の参考としていただければと思う。
- ・次に、資料No.1-2 第1回目地域協議会の審議事項をご覧いただく。今ほど、正・副会長が選任されたが、本日の地域協議会において、会議の招集請求に必要な人数、会議録の確認者、会議の座席順、自主的審議事項の提出方法、地域協議会だよりの編集方法等を決める必要がある。
- ・最初に会議の招集請求に必要な委員数について説明する。本日の第1回地域協議会の開催については、会長・副会長が決まっていないので、市長が招集したところである。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条に「次に掲げる場合に会長が招

集し、会長が議長になる」とある。第1号では「会長が必要と認める場合」、第2号では「それぞれの地域協議会が定める数以上の委員から請求があった場合」とあり、この地域協議会が定める数について協議いただきたいと思う。

- ・参考までに、吉川区地域協議会では、第1期・第2期・第3期とも定数の1/4以上、つまり4人以上としていた。また、他の地域協議会でも1/4以上としていた区が多いようだが、農業委員会のように委員の1/3以上としている場合もある。なお、地域協議会が成立する要件として、委員の過半数の出席が必要である点や、今回から定数が14人となったことから、1/4以上などではわかりにくいので、4/14(2/7)といった表現方法についても考慮し、ご審議いただきたいと思う。

【片桐雄二会長】

- ・今ほど、事務局から説明があったが、如何しますか。

【八木委員】

- ・今までどおり4名でお願いしたい。

【片桐雄二会長】

- ・4名とすることでよろしいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・4名とする。
- ・表記方法について、事務局で案があればお願いします。

【風巻班長】

- ・4/14でお願いします。

【片桐雄二会長】

- ・会議の招集請求に必要な委員数については、4人(4/14)とすることに決定した。
- ・次に、会議録の確認者について、事務局から説明をお願いします。

【風巻班長】

- ・会議録の確認者について説明する。上越市審議会等の会議の公開に関する条例により、会議は公開することとなっており、地域協議会も公開となる。また、議事録も作成し、公開することとなっている。このため、毎回、事務局が会議録を作成し、内容を確認いただく必要がある。上越市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項により、この会議録の内容について、当協議会が指定した方から確認

をしていただくこととなっている。

- ・参考までに、吉川区地域協議会では、第1期・第2期・第3期とも会長が確認していた。また、他の地域協議会では、名簿順に持ち回りで確認している区もある。

【片桐雄二会長】

- ・今ほど、事務局から説明があったが、如何しますか。
- ・会議の内容は公開される。その内容について、今は主旨に要約されて公開されている。一時期、発言と内容と違うということがあり、一字一句載せてほしいという時期があった。自分の発言の意図が載っているかどうか、皆さんから確認いただきたいが、今までは会長がやっていた。順番で行うという方法もある。意見を求める。

【八木委員】

- ・今までどおり、会長からお願いしたい。

【関澤委員】

- ・異議なし。

【上野委員】

- ・会議録について、事務局で要旨をまとめて出すということだが、昨年そんなことを話し合われたのか。

【片桐雄二会長】

- ・一番初めのときに、そのような話があり、会長に、ということになった。

【上野委員】

- ・確認ではなく、会議録の中身・・・。

【片桐雄二会長】

- ・中身を確認する。会長が。会議の発言内容が公表される。内容が発言通りとなっているか確認する。それを誰が確認するか。

【上野委員】

- ・会議録の中身について、発言が一言一句書かれるのかどうか。今は事務局である程度編集されて書かれている。それについて、書くとか書かないとか言われたような発言だったので聞いている。

【片桐雄二会長】

- ・以前、発言内容を事務局で要約していたが、要約すると、委員が言ったニュアンスがうまく伝わらず、要約によって受け方が違っていたことがあり、一言一句掲載していた時期がある。それから緩和されて、今は、発言の主旨が載っている。

- ・ホームページを見てもらうとわかりやすい。今は主旨である。

【上野委員】

- ・要旨をまとめるのは、吉川区地域協議会だけでやっているのか。

【片桐雄二会長】

- ・すべての地域協議会でやっている。

【風巻班長】

- ・昨年度から、要旨をもって会議録とする方法に切り替わっている。

【片桐雄二会長】

- ・回り番にするか。

【上野委員】

- ・会長にお願いしたい。

【片桐雄二会長】

- ・私が行うこととする。

【片桐利男委員】

- ・事務局でわかりやすく要約しているという話だ。インターネットで時々見ているが、だいたい発言をそのまま載せているようだ。それらをご覧になって、そういう意味で言ったのではない、ということであれば、その後の地域協議会で訂正といったは大げさだが、公開内容と違っている内容を説明し、ご理解いただく、という方法もとっておくことも必要である。
- ・今までは、発言内容と公開内容に乖離しているといったことはないと思う。今まで通り精査して進めてほしい。

【片桐雄二会長】

- ・会議録の確認者については、会長が行うことに決定した。
- ・次に、会議の座席順について、事務局から説明をお願いします。

【風巻班長】

- ・会議の座席順について説明する。会議の座席順については、上座に正・副会長、その周りを名簿順（五十音順）に座っていただきたいと考えている。
- ・参考までに、座席順については、どこの区も会長・副会長を前にし、出席される方が名簿順に座っている状態がほとんどであると伺っている。

【片桐雄二会長】

- ・今ほど、事務局から会長・副会長を前にし、周りを名簿順に座ると提案があったが、

それでよいか。

【八木委員】

- ・このとおりでよい。正副会長が抜けるので、バランスがどうなるか。

【片桐雄二会長】

- ・順番はこの状態で、バランスは事務局に一任することでよいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・会議の座席順については、会長・副会長を前にし、周りを名簿順に座るということに決定した。

【関澤委員】

- ・次回から、会長が副会長の間に入ってはいかがか。

【片桐雄二会長】

- ・次回からそのようにする。
- ・次に、自主的審議事項の提出方法について、事務局から説明をお願いします。

【風巻班長】

- ・自主的審議事項の提出方法について説明する。本日お配りした資料No.1－3「地域協議会の自主的審議事項に関する通知票」をご覧ください。
- ・地域協議会の審議事項については、市長から意見を求められた事項、いわゆる諮問事項についての協議と、吉川区内の課題について自主的に審議する事項についての協議がある。これまで、吉川区地域協議会では、地域振興、農業や福祉に関することについて自主的審議を行ってきた。また、自主的審議を受けて、市に対し、意見書を提出した案件が4件ある。具体的には、「事務事業の総ざらい及び地域事業費について」「スクールバス、通学援助費について」「株式会社よしかわ杜氏の郷に関わる増資について」、「吉川区における保育の環境整備について」。意見書を提出し、市からも回答を得ている。
- ・当協議会において自主的に審議したい案件があれば、この通知票の記載例を参考に概要を作成願いたい。なお、ご不明な点やデータ等が必要な場合は、お気軽に事務局を担当している総合事務所総務・地域振興グループにご相談ください。

【片桐雄二会長】

- ・それでは、地域の課題などについて、自主的審議を希望される場合は、事務局の総

合事務所総務・地域振興グループにご相談くださるようお願いする。

- ・自主審議事項については、今後、皆さんと協議をしていく。
- ・次に、地域協議会だよりの編集方法について、事務局から説明をお願いする。

【風巻班長】

- ・地域協議会だよりの編集方法について説明する。
- ・地域協議会の活動を広く地域住民にPRすることにより、地域住民の関心を高めるため、「地域協議会だより」を発行している。参考までに、第27号をお手元にお配りしている。前任委員さんが編集された最後のたよりである。
- ・吉川区地域協議会では、これまで平成27年度は年3回発行してきた。皆さんもご覧になったことがあると思われるが、A3二つ折り4ページの構成が多く、地域協議会委員の紹介や協議会の活動報告、諮問案件や自主的審議案件の審議事項、地域の話題などを掲載している。
- ・なお、掲載内容や掲載回数に決まりがないことから、A4両面でこまめに発行している地域協議会もある。
- ・地域協議会だよりの編集については、委員の中から編集委員を数名選出していただき、編集委員が不定期に会合を持ち、作成していただいている。協議会だよりの編集作業についても、事務局が必要に応じて随時相談に応じるなどのフォローをさせていただく。また、印刷や地域住民への発送については、事務局が行う。
- ・参考までに、吉川区地域協議会では、これまで正・副会長を除いた名簿順に3人で編集委員を構成し、発行してきた。また、編集委員を固定して行っている協議会もあると伺っている。
- ・早急にたよりを発行したいので、編集委員を決定いただきたい。

【片桐雄二会長】

- ・今ほど、事務局から説明があったが、地域協議会だよりの編集方法について、如何しますか。

【上野委員】

- ・これまでどおり編集委員3名でお願いしたい。
- ・これまでは右回りだったので、これからは左回りの輪番でお願いしたい。

【片桐雄二会長】

- ・まず、3名とすることについて、他に意見を求める。

【委員】

- ・「異議なし」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・編集委員は3名とする。
- ・会長、副会長を編集委員に入れることについてはどうですか。前回は必要に応じて会長、副会長が協力するというスタンスだった。

【片桐利男委員】

- ・正副会長が編集委員に入っていないなくても、内容について承知をしておいていただきたい。正副会長は除いていただきたい。

【片桐雄二会長】

- ・回り順について、左回りとしてよいですか。

【風巻班長】

- ・初めての委員さんもおおり、左回りだと3人中2人が新人委員さんとなる。配慮願いたい。

【片桐雄二会長】

- ・最初は盛りだくさんな内容なので、作りやすいと思う。
- ・右回りだと上野委員がメンバーとなるがよいか。

【上野委員】

- ・はい。

【片桐雄二会長】

- ・それでは、1回目の地域協議会だよりは、右回りにより、五十嵐豊委員、上野康博委員、薄波和夫委員から編集委員として担っていただきたいと考えますが、よろしいか。

【委員】

- ・「異議なし」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・異議ないものと認める。1回目の地域協議会だよりの編集委員になられた委員の方は、よろしく願います。

【八木委員】

- ・年何回の発行を予定しているか。

【片桐雄二会長】

- ・これから協議する。発行回数と時期について、これまで不定期だった。決定は難し

い。目標として何回としてはどうか。前は5回を目標としたが、去年は3回だった。

- ・回数について、意見を求める。

【山岸副会長】

- ・立派なものを発行するのではなく、他の地区では1枚ものでこまめに発行しているところもある。それでもいいと思う。基本的にこまめに情報公開してはどうか。

【片桐雄二会長】

- ・山岸副会長の発言は、定期的な発行の他に、号外のようなものを検討してはどうかということかと思う。
- ・その場合、編集委員はどう考えているか。

【山岸副会長】

- ・先ほどの3人の編集委員に正副会長が適宜加わる。
- ・号外的なもので、月1回の会議についてお知らせしたい。私も参加したい。

【関澤委員】

- ・回数を増やすということか。随時報告するということか。わかりやすく、ちょくちょく発行するのか。

【山岸副会長】

- ・今地域協議会で何を話し合っているのか、そういう話を聞く。皆さんと情報を共有し、意見を吸い上げる機会をたくさん作りたい。不定期でよい。

【関澤委員】

- ・難しい内容だと読まずに破いてしまう。わかりやすく、今地域協議会が何をやっているのかをお知らせする。回数が多くなるかもしれないが。

【片桐雄二会長】

- ・号外については、山岸副会長を中心に担当してほしい。どうか。

【山岸副会長】

- ・折り込みを行政で出してもらってよいか。

【風巻班長】

- ・大丈夫です。

【山岸副会長】

- ・私が編集するのではなく、基本3人の編集委員をベースにして、そこに私が加わりたい。

【片桐雄二会長】

- ・他に意見を求める。

【片桐利男委員】

- ・地域協議会だよりは、地域協議会で何を話されているか、どんなことを目指そうとしているのかをお伝えする、それによって、興味をもってもらおうという両面性がある。
- ・あえて号外にしなくても、緊急性があったり、早々にお知らせしなければならないことは、号外ではなく、地域協議会だよりとしてお届けしなければならない。
- ・めやすとして3か月に1度発行するとして、それでは遅い場合に号外のようなものを検討してどうか。

【片桐雄二会長】

- ・地域協議会だよりをもっと頻度よく出すという意見が多いようだが、3か月に1度となると年4回発行となる。それ以外で必要があれば臨時で発行するという意見だが。

【山岸副会長】

- ・年4回で了解いただけるかどうか。その間で情報提供ができるかどうか。
- ・緊急性のあるものだけではなく、今審議している内容をすぐに市民にお知らせすべきである。たいへんではあるが、編集委員には一緒に汗してほしい。それが無理であれば協議をお願いしたい。
- ・基本的に回数を増やしてほしい。

【片桐雄二会長】

- ・年何回発行するか審議いただきたい。
- ・案としては、年3、4、5回で協議いただきたい。

【八木委員】

- ・今までだと4回程度だった。4回がベストである。別枠の場合は別様式で発行してはどうか。

【片桐雄二会長】

- ・基本年4回とし、必要に応じて追加発行することとする。
- ・事務局としては、第1回の発行はいつ頃を考えているか。

【鷲津主任】

- ・会長、副会長の決定や地域活動支援事業の採択内容などをお知らせしたいので、7

月 1 日に発行したい。

【片桐雄二会長】

- ・発行までのスケジュールはどうか。原稿の締め切りはいつか。

【鷺津主任】

- ・6 月の中旬頃である。編集委員さんにご相談したい。

【片桐雄二会長】

- ・皆さんからも原稿をお願いすることになるかもしれない。準備願いたい。
- ・次に、その他について、事務局から発言を求める。

【風巻班長】

- ・事務局からは特にないが、第 3 期の地域協議会の皆さんは、協議会の開催日について、予定を立てやすいように「原則、毎月第 3 金曜日の午後 6 時 30 分から」と決めていた。他の地区の協議会では、毎月 1 回開催することだけで、日程まで固定していないところもある。また、会議の開催時間については、昼間に開催している協議会もある。合わせてご検討をいただければと思う。
- ・次回と第 3 回の地域協議会については、地域活動支援事業の審査などがあり、後ほど説明のスケジュール案でお願いしたいと考えている。

【片桐雄二会長】

- ・今ほど、事務局から説明があったが、定例開催日について、如何しますか。
一定例開催日について協議したのち—

【片桐雄二会長】

- ・定例開催日については、毎月第 3 木曜日、午後 6 時 30 分からとする。
- ・次に、協議事項の 3 番目、第 3 期吉川区地域協議会委員からの引継ぎ事項について、事務局から説明をお願いします。

【風巻班長】

- ・協議資料 No. 2 - 1 により説明

【片桐雄二会長】

- ・当面は地域活動支援事業の審査を優先する。
- ・次に、協議事項の 4 番目、吉川区地域活動支援事業についてである。
- ・今年度の地域活動支援事業に提案された 9 事業について、事前にお配りしてあり、吉川区に配分されました事業費 570 万円に対して、補助希望額が 595 万 9 千円で、25 万 9 千円オーバーしている。

- ・このため、勉強会等で議論をして事業費内に収める必要がある。本日は、各事業の概要をお聞きした上で、今後の進め方について議論していきたいと思う。よろしくお願ひする。
- ・なお、本日は、地域活動支援事業の概要説明後、
 - ① 提案事業の確認及び質問事項等の有無の確認
 - ② 現地視察を実施する事業の確認
 - ③ 今後の日程の確認などについて、協議をお願ひする。
- ・それでは、最初に事務局から、地域活動支援事業の概要、及び提案事業等について説明をお願ひする。

【風巻班長】

- ・協議資料No.3-1、No.2別紙1により説明

【鷺津主任】

- ・協議資料No.3-2により説明

【片桐雄二会長】

- ・質問事項について確認をお願ひする。プレゼンの際に回答をしてもらうことになる。
- ・他に質問があれば、23日（月）までに事務局にお願ひする。
- ・プレゼンの場で思いついた質問をされても、提案者も困ってしまうと思う。事前に質問を依頼し、回答をお願ひすることになる。
- ・現地調査の有無について協議をお願ひする。

【片桐利男委員】

- ・枝垂れ桜の件について、3本のうち1本であるが、時期になると素晴らしく、県外からもお出でになる。斜面に生えており、雪の重みできれいな花を保てるか心配である。実際見ていただき、提案内容を確認願ひたい。枝垂れ桜を見てもらいたい。

【片桐雄二会長】

- ・他に意見を求める。

【加藤副会長】

- ・今までの委員は何度も前を通ったり、花も見させてもらっている。新委員で希望があれば実施してはどうか。

【片桐雄二会長】

- ・新委員の皆様、いかがか。

【五十嵐委員】

- ・危ない状態という目で見ることがないので、ご意見を参考に見るのは勉強になるが。他の新委員さんで見られるのであれば、何度も見に行く必要はないが、新委員としては見ておきたい。

【山岸副会長】

- ・事務局に提案だが、プレゼンの時間を繰り下げて、現地視察をしてから地域協議会を行うのは無理か。

【片桐雄二会長】

- ・プレゼンの日程について、提案者には案内をしていないのか。

【風巻班長】

- ・していない。これからです。

【片桐雄二会長】

- ・プレゼンでは、1団体何分くらいを予定しているか。

【鷺津主任】

- ・プレゼンは1団体7分、質疑3分で午後3時ころまで。その後、勉強会で2時間ほどかかるため、午後はこれで終わってしまう。
- ・現地視察を行う場合、午前中にお願ひすることになる。

【片桐雄二会長】

- ・現地視察について、他に意見を求める。

【佐藤委員】

- ・個人的に時間をみて回ってみたい。わざわざ予定を組んでもらう必要はない。

【五十嵐委員】

- ・佐藤委員の意見に賛成である。皆で動かなくても、新人委員は3人なので、個々の時間があるときに、見せてもらえばよい。

【上野委員】

- ・2か3年前、現地調査の協議の際、私はやるべきと発言したが、当時の総合事務所長は必要ない、委員として自覚があるならば、自分の時間で都合をつけて現地を見てきてほしい、と言っていた。それで現地調査は行われなかった。
- ・その結果かどうかわからないが、今度はプレゼンと言ひ出した。
- ・現地調査について、意識の高い方が多いので、やったほうがよいと思う。

【平山委員】

- ・個人的には3本とも見たことがあるが、五十嵐委員と同じで、そのような目では見たことがないので、そういう目で見れば考えが変わるかもしれないが、時間があれば個々に行きたいとは思いますが、皆さんで行く必要はあると思う。

【片桐雄二会長】

- ・片桐利男委員から、そういう目を見てほしいという思いがあり、そういう話があったものと思う。その意図は伝わったと思うので、あえて全員で車を仕立てて行くのではなく、皆さんで時間があるときに見ていただきたい。プレゼンのときは、それらを含んで評価していただきたい。
- ・今回は現地視察はなしということによいか。

【片桐利男委員】

- ・皆さんが、傷口がわかり、見る目があり、将来的にどういう危険が懸念される、という目でご覧いただければよい。皆さんにお任せする。
- ・山越委員がお出でです。樹木医が診断するような状態である。山越委員にお願いし、どの枝がどうなのか、どういう危険があるのか、山越委員から説明してもらってはどうか。

【山越委員】

- ・私だけではなく、詳しい方もいるので、時間の調整がうまくいけば、いくらでも見に来ていただいたときに、ご説明申し上げます。よろしく願います。

【片桐雄二会長】

- ・山越委員のご都合も確認し、山越委員からお聞きするなりしていただくこととし、片桐利男委員の意見もあるが、今回は、全員の現地視察は行わないこととする。よろしいか。

【委員】

- ・「はい」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・現地視察は行わないこととする。
- ・6月11日（土）のプレゼンと勉強会の日程のほか、事務局から、審議をする内容はないか。

【事務局】

- ・なし

【片桐雄二会長】

- ・ 6月11日（土）と17日（金）については、ご都合を合わせていただき、ご集合いいただきたい。地域活動支援事業は、地域協議会として、大きな業務内容である。これに欠席がないようお願いしたい。

【山越委員】

- ・ 6月11日（土）は、かなり前から予定が入っており、相談してずらせるならずすが、難しいかもしれない。私が関係する団体のプレゼンなので、厳しい思いをしているが、代わりの者もいるので、よろしく願います。

【片桐雄二会長】

- ・ どうしても都合が悪い場合、プレゼンの内容を事務局から聞いていただきたい。6月11日（土）には仮審査を行うので事務局と調整し、事前に採点をお願いする。

【五十嵐委員】

- ・ 私も、6月11日（土）は所用があり、欠席する。

【片桐雄二会長】

- ・ 事務局と調整してほしい。
- ・ 次に、協議事項の5番目、吉川区青少年育成会議運営委員・専門部会員の選出について、事務局から説明をお願いする。

【風巻班長】

- ・ 吉川区青少年育成会議から、委員の選出依頼があった。
- ・ 運営委員は会長のおて職、専門部は教育支援部会、環境健全部会の各1名を選出願いたい。体験活動部会は八木孝一委員が就任されている。
- ・ 任期はいずれも平成29年3月31日までである。

【片桐雄二会長】

- ・ それでは、選任に移る。
- ・ 吉川区青少年育成会議運営委員については、これまでも吉川区地域協議会の会長が務めてきたことから、会長である私が就任することとする。
- ・ ご異議ございませんか。

【委員】

- ・ 「異議なし」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・ 異議なしと認める。
- ・ 吉川区青少年育成会議運営委員については、会長である私が就任することとする。

- ・次に、吉川区青少年育成会議運営委員・専門部会員ですが、教育支援部会と環境健全部会について、それぞれ1名ずつ選任をする。いかが取り計らうか。

—協議したのち—

【片桐雄二会長】

- ・吉川区青少年育成会議・教育支援部会については加藤副会長、環境健全部会については山岸副会長にお願いすることとする。
- ・ご異議ございませんか。

【委員】

- ・「異議なし」の声多数

【片桐雄二会長】

- ・異議なしと認める。
- ・吉川区青少年育成会議・教育支援部会については加藤副会長、環境健全部会については山岸副会長にお願いすることとする。両委員、よろしく願います。
- ・また、体験活動部会については、任期中である八木孝一委員から引き続きお願いしたいと思う。よろしく願います。
- ・その他について、事務局から願います。

【八木G長】

- ・県立柿崎病院の後援会理事について、これまでも会長のあて職でお願いしている。引き続き、会長にお願いしたい。
- ・第1回の会議が、6月8日（水）で案内が来ている。ご予約をお願いする。

【片桐雄二会長】

- ・次第4 総合事務所からの諸連絡について、事務局から説明を求める。

【関 次長】

- ・事務局より9件ご報告させていただく。
- ・地域協議会委員証の交付について
- ・地域協議会委員の名刺の作成について
- ・吉川区の概要について
- ・平成28年度吉川区に係る予算及び各グループの主な業務内容について
- ・6/4-5（土日）県知事杯スカイグランプリ第30回大会
- ・6/8-10 特定健診
- ・上越市創造行政研究所ニュースレター「創造行政」の配布について

- ・地域での支え合いを広めるフォーラムのチラシ配布について
- ・新委員のみ、第6次総合計画の冊子を配布

【片桐雄二会長】

- ・質疑を求める。

【山岸副会長】

- ・地域協議会の会議資料について、会議前に手渡してもらいたい。地域に下して、地域がどう捉えているか探りたい。
- ・消防団の団員が若返っている。吉川区の地域名を知らない。積載車にカーナビを付けられないか、要望したい。

【片桐雄二会長】

- ・他に質疑を求める。

【加藤副会長】

- ・地域での支え合いを広めるフォーラムへの協力要請。

【上野委員】

- ・発言が聞こえない委員があるので、マイクを用意してほしい。

【大滝委員】

- ・「やっただれまつり」への協力要請。

【片桐雄二会長】

- ・次回からは、なるべく時間厳守で終われるようにしたい。時間ばかり気にして、審議がおろそかになるのも問題である。
- ・次回の地域協議会の日程を決めさせていただく。
一日程を協議したのち—
- ・次回の地域協議会は、6月11日（土）午後1時30分からとする。
- ・以上で、本日本日予定していた案件はすべて終了した。
- ・折角の機会なので、委員の皆様から何かご発言があったらお願いします。

【委員】

- ・発言なし

【片桐雄二会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL: 0 2 5 - 5 4 8 - 2 3 1 1 (内線 2 1 3)

E-mail: yoshikawa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。